

第 1 章 八代市の概要

1．位置及び地勢

八代市は、熊本県のほぼ中央から南に開ける八代平野の南端に位置し、東西 14km、南北 23km、面積 146.8k m²の市域を有する。

市の東部には九州山地が連なり、宮崎県境を源にし、日本三大急流の一つである球磨川が 110km 余の流域を潤しながら本市へ入り、河口の直前で前川・南川とに流れを 3 つに分ち八代海へと注いでいる。

球磨川河口に広がる平野部の約 3 分の 1 は沖積による自然陸地だが、残りは江戸時代初頭からの相次ぐ干拓事業によって造成された人工のものである。そのため山裾から海までの平均勾配は 1‰と、非常にゆるやかである。干拓地の沖には干潟が広がり、渡り鳥の飛来地となっている。

本市は、その位置により昔から交通の要衝でもある。東方に球磨川を遡れば人吉、宮崎方面へ、南に下ると水俣、鹿児島方面へ向かう分岐点になる。九州縦貫自動車道は福岡・熊本方向から本市を經由し、宮崎・鹿児島方面へと道を伸ばしており、更に、本市を北の起点として南九州西回り自動車道が建設中である。また、平成 16 年 3 月には九州新幹線新八代～鹿児島中央間が開業、平成 22 年までの全線開業に向けて建設が進んでいる。そして、陸の交通ばかりではなく、県内一の取扱貨物量を誇る八代港は海外の諸港とも航路を結んでいる。

2．人口及び世帯

年 次	人 口			世 帯 数
	総 数	男	女	
昭和 30	90,303	42,972	47,331	17,460
35	100,566	47,803	52,763	20,695
40	102,511	48,044	54,467	23,182
45	101,866	47,487	54,379	25,457
50	103,691	48,649	55,042	27,743
55	108,194	51,157	57,037	30,308
60	108,790	51,372	57,418	31,557
平成 2	108,135	50,633	57,502	32,800
7	107,709	50,702	57,007	34,811
12	106,141	49,749	56,392	35,824
* 17	105,154	49,283	55,871	38,928

〔備考〕国勢調査結果による。ただし、* 印は、3 月 31 日現在の住民基本台帳人口による。

３．産業構造

（１）国勢調査による産業別就業人口

	総 数 （人）				比 率 （％）			
	S50 年	60 年	H7 年	12 年	S50 年	60 年	H7 年	12 年
第 1 次産業	10,419	9,374	7,589	6,067	21.7	18.6	14.5	11.9
第 2 次産業	12,108	12,279	13,726	13,566	25.2	24.3	26.1	26.6
第 3 次産業	25,439	28,698	31,144	31,268	52.9	57.0	59.3	61.3
総 数	48,068	50,371	52,518	51,046	100.0	100.0	100.0	100.0
製 造 業	7,877	7,502	8,246	7,991	16.4	14.7	15.7	15.7

（資料：八代市統計年鑑）

〔備考〕第 1 次産業から第 3 次産業までの合計と総数との差は、分類不能の産業として整理されている。

（２）工業統計調査結果

年 度	事 業 所 数	従 業 者 数	製造品出荷額等
S 55	235	6,788 名	15,235,357 万円
60	224	6,969	15,652,036
H 2	251	7,969	18,893,454
7	245	8,042	20,948,146
8	226	7,879	20,946,410
9	226	7,873	21,218,892
10	241	7,474	20,189,257
11	224	6,587	17,796,548
12	221	6,768	18,635,145
13	196	6,374	19,546,228
14	178	6,067	17,957,566
15	172	5,904	16,551,512

〔備考〕4 人以上の事業所。

（資料：八代市統計年鑑）

4．土地利用

(1) 都市計画用途地域

告示日：平成 17 年 3 月 25 日

区 分		面積 (ha)	構成比 (%)	行政面積比 (%)
用 途 地 域	第 1 種低層住居専用地域	108	4.5	10.1
	第 1 種中高層住居専用地域	484	20.2	
	第 2 種中高層住居専用地域	497	20.8	
	第 1 種住居地域	139	5.8	
	第 2 種住居地域	185	7.7	
	準住居地域	72	3.0	
	近隣商業地域	161	6.7	1.6
	商業地域	71	3.0	
	準工業地域	175	7.3	4.6
	工業地域	49	2.0	
	工業専用地域	454	19.0	
	合 計	2,395	100.0	16.3
都市計画区域 (16 年度末現在)		13,839		94.3
行政面積		14,683		100.0

(資料：建設部都市計画課)

(2) 土地利用状況 (平成 17 年 4 月 1 日現在)

地 目	面積 (ha)	割合 (%)	地 目	面積 (ha)	割合 (%)
田	4,273	29.1	山 林	1,193	8.1
畑	677	4.6	原 野	131	0.9
宅 地	1,833	12.5	雑種地	357	2.4
池 沼	91	0.6	その他	6,128	41.8
			合 計	14,683	100.0

(資料：企画財政部税務課)

5．上水道

年 度	計画給水 人口(人)	給水区域内		給水実績		年 間 (m ³)		普及率 (%)
		戸数(戸)	人口(人)	戸数(戸)	人口(人)	配水量	給水量	
S40	40,000	6,790	41,200	4,873	29,556	1,896,905	1,066,194	27.5
50	50,000	8,930	50,300	6,913	31,155	3,584,018	2,308,562	29.9
60	53,800	13,083	52,320	8,903	35,603	3,788,487	3,003,903	32.7
H 7	55,000	16,590	47,874	10,807	36,273	3,875,085	3,452,728	33.5
14	69,000	26,820	73,137	12,078	38,657	3,855,191	3,442,293	36.2
16	69,000	27,314	72,684	12,410	39,214	3,895,916	3,453,007	37.1

[備考] 普及率 = 給水人口 / (住民基本台帳 + 外国人登録人口) × 100 (資料：水道局)

6 . 下水道

(1) 公共下水道整備計画

		基本計画（全体）	都市計画決定	事業認可計画
計画目標年次		平成 36 年度	-	平成 23 年度
排除方法		分流式	分流式	分流式
処理区域面積（ha）		2,450	1,910	1,137
処理人口（人）		84,300	-	47,500
終末 処理場	処理方式		標準活性汚泥法	標準活性汚泥法
	敷地面積（㎡）		90,000	90,000
	処理能力（㎡/日）		55,900	-
	放流水質	BOD（mg/ℓ）	15(除去率 92%)	-
		SS（mg/ℓ）	30(除去率 82%)	-
	脱水汚泥量（㎡/日）		26.6	-

(資料 : 建設部下水道課)

(2) 公共下水道処理区域及び水洗化進捗状況

		H13・3 月	H14・3 月	H15・3 月	H16・3 月	H17・3 月
行政 区域	面積 (ha)	14,673	14,680	14,680	14,683	14,683
	世帯 (戸)	37,718	38,060	38,356	38,552	38,928
	人口 (人)	107,176	106,803	106,269	105,527	105,154
認可 区域	面積 (ha)	1,008	1,008	1,008	1,008	1,137
	世帯 (戸)	16,343	16,517	16,797	16,882	18,653
	人口 (人)	42,113	42,052	42,407	42,240	46,519
処理 区域	面積 (ha)	644	672	704	733	749
	世帯 (戸)	10,927	11,480	12,077	12,627	12,990
	人口 (人)	27,741	28,945	30,211	31,388	31,962
水洗化戸数 (戸)		7,653	8,127	8,728	9,209	9,722
水洗化人口 (人)		19,747	20,993	22,023	22,767	23,766
下水道普及率 (%)		25.9	27.1	28.4	29.7	30.4

(資料 : 建設部下水道課)